

令和5年度 児童発達支援自己評価表（事業所職員向け）

児童発達支援 おひさま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		・十分なスペースが確保されているがテラスや小部屋を有効活用し、限られたスペースのなかでのびのび活動ができるように工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・利用児童の特性によっては人員が手薄と感ずることがある。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		・療育ルームは段差のないフラットな作りで2階からも療育ルームが見渡せるようになっている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		・朝、昼食後、おやつ後の掃除の徹底で清潔を保ちアレルギー児への配慮もされている。
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		・勤務形態の都合上、全員で集まった参画は実施が難しい。その為申し送りノートの活用や資料等の回覧によって全職員間での情報共有と周知を行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・年に1回ホームページにて公開し、いただいたご意見は全職員に共有し業務の見直し等を行っている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>		・年に1回ホームページにて公開している。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		・現時点では第三者評価は行っていない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		・外部の研修に積極的に参加し参加職員が研修内容の共有を行っている。
適切 な支 援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		・見学時にお伺いした情報をもとにアセスメントを作成し、ご利用開始時に支援計画の作成を行う。ご利用開始後も必要に応じて更新・変更を行う。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		・事業所内で共通の書式にてアセスメントを作成している。必要に応じてその都度更新を行う。

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・本人や保護者様のニーズより作成している。
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・個別支援計画を作成後、回覧・共有を行い全職員が支援目標を周知の上で支援に当たっている。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・季節の行事などにあわせて全員で週案を検討している。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・同じような活動にならないように職員がアイデアを出し合い、週案を立てている。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		・本人と保護者様のニーズに合わせて行っている。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・朝礼時や職員の役割分担が記載されたボードでの目視により確認している。状況に応じては職員同士声を掛け合いながらその都度対応している。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		職員同士のコミュニケーションの中で活動内容の振り返りや申し送りノート等を活用しお子様方のご様子や保護者様からのお話しなどの共有を行っている。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・サービス提供記録への記入、保管と写真入りの連絡帳の作成と保管を行っている。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・定期的なモニタリング会議や必要に応じて面談等を行っております。必要に応じて個別支援計画の見直しを行っております。
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・基本的には児童発達支援管理責任者が参加している。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・必要に応じて各市町村の関係各所との連携を行っている。
㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		本人及び保護者にニーズにそって移行支援を行っております。必要に応じて引き継ぎシートの作成や情報交換の場を設けております。

関係機関 や保護者 との連携 関係機関 や保護者 との連携	②4	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		本人及び保護者にニーズにそって移行支援を行っております。 必要に応じて引き継ぎシートの作成や情報交換の場を設けております。
	②5	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・
	②6	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○	○	・現在は行っていないが今後検討していきたい。
	②7	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	○	○	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○		
	②9	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	○		
保護者 への説明 責任等	③0	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	③1	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	③2	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・連絡帳や送迎の時間も活用し行っている。
	③3	父母の会の活動の支援したり、保護者会等の開催する等により保護者同士の連携が支援しているか	○	○	
	③4	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	③5	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	○		

	③⑥	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	③⑦	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	○	
非常時の対応	③⑨	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
	④⑩	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか	○		
	④⑪	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・アレルギーの診断がついたお子様は検査結果や医師の意見書の提出へご協力をお願いしております。結果をもとに保護者様とお話しさせていただきながら個々に対応しております。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・事業所内や同法人内で共有し、常に手に取り確認できる場所へ保管している。
	④⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・外部の虐待防止研修へ参加しております。
	④⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・身体拘束は原則禁止としており記載は行っておりません